

教えて！ ドクター

Q & A

Q 10年前に腰部脊柱管狭窄症の手術を受けました。術後の経過は良好だったのですが、重い物を持ったことをきっかけに痛みが再発し、困っています。どのような治療をしますか。

A 腰部脊柱管狭窄症は、加齢などで椎間板の膨隆、骨棘、黄色靱帯肥厚などにより、脊柱管内の神経が圧迫される病態です。主に下肢痛やしびれ、歩行障害などの症状が出ます。

手術で改善したのに、重たい物を持って再発したということは、腰痛や下肢痛が再度出てきたと推察します。1回重たい物を持つことで、下肢痛やしびれが出ると、腰部脊柱管狭窄症の再発というよりは、椎間板が繊維輪を破って神経を圧迫する腰椎椎間板ヘルニアになった可能性が高いと思います。また腰痛のみで、下肢痛がない場合は、椎間関節、仙腸関節、筋由来の痛みも多いです。まずは、痛みの原因を見つけることが大切です。問診・診察、MRI画像などである程度鑑別できます。特に、どのような動きで痛みがでるのか、動き始めや、しばらく歩くと痛いかなどの問診と、痛い部位や圧痛部位、前屈や後屈での痛みの有無、立位や座位での姿勢など、問診と診察が一番重要になります。

MRIにて椎間板ヘルニアを認め、症状もヘルニアによる神経症状が確認できれば、ヘルニアが痛みの原因であると判断します。MRIにて椎間板ヘルニアがあっても、神経症状が一致しない場合は、痛みの原因は椎間板ヘルニアではないこともあり注意が必要です。椎間板ヘルニアの場合には、過去の腰部脊柱管狭窄症の手術が固定術か除圧術か、椎間板ヘルニアの部位が過去の手術と同じ部位か違う部位かの確認が必要です。過去の手術で除圧術が施行され、その部位でヘルニアになった場合は、2回目の同じ部位の手術は癒着があり簡単ではないことが多いです。また固定術をしてその隣接でのヘルニアの場合は、力学的負荷がその部位に集中しているため自然治癒しにくいことがあります。

治療は、病態を確認し、適切な薬、リハビリテーション、ブロック注射などの保存的治療が行われます。保存的治療で改善しない場合は、場合によっては手術が必要になります。その場合は、前回手術した病院で治療を受けるのがよいでしょう。

今回答えていただいた先生



関内いしだ整形外科
脊椎クリニック
院長 石田 航

2002(平成14)年琉球大学卒業。横浜市立大学付属病院や横浜南共済病院などを経て、19(令和元)年関内いしだ整形外科・脊椎クリニックを開院。医学博士、日本整形外科学会専門医、日本脊椎脊髄病学会専門医・指導医、日本骨粗しょう症学会認定医。7人の子育て、子犬のしつけにも奮闘中。

あなたの街の

病・医院 ガイド



・・・お問い合わせは 横直通 ☎052(979)1602・・・



歯科・歯科口腔外科・小児歯科・矯正歯科



ひのき 歯科

HINOKI DENTAL CLINIC

妊婦歯科検診・歯周病検診実施医療機関

かかりつけ歯科医機能強化型
歯科診療所

横浜市西区西平沼町1-12 1F

☎045-298-6998

MINATOMIRAI EYE CLINIC

医療法人社団ライト みなとみらいアイクリニック

レーシック(近視・遠視・乱視の屈折矯正手術)

自費診療 片眼...¥195,000~¥235,000
両眼...¥380,000~¥460,000

横浜市西区みなとみらい2-3-5 クイーンズタワーC8F

☎0120-17-4455



医療法人社団ライト

Queen's Eye Clinic

クイーンズ・アイ・クリニック

横浜市西区みなとみらい2-3-5 クイーンズタワーC4F

☎045-682-4455